

ふるさと甌島を愛する子どもに

〜小中で連携して学び高め合うPTA活動〜

薩摩川内市立中津小学校

PTA活動
甌島の特徴を生かした

甌大明神橋・鹿の子大橋がある「薩摩川内市夕焼けシルエットライン」を眼前に、本校PTAは、ふるさと甌島を愛する心を育てる活動に力を入れています。

また、本年度開催された薩摩川内市小中一貫教育実践発表会では、スタッフとして協力し、お客様を温かくお迎えすることもできました。どの行事も子どもたちの笑顔が輝く一日となりました。

子どもたちのために、小中PTAが合同で、学校や地域の行事にも積極的に参加しています。上

共々学び高め合う活動の共有

い、上甌分

福を旨とした活動に努めています。

ちのよりよい成長と幸福を旨とした活動に努めています。

協力により、子どもたちのよりよい成長と幸福を旨とした活動に努めています。

で、会員の相互理解とPTA活動も活発

力を入れていきます。

連携や小中一貫教育に

PTA活動も活発

力を入れていきます。

また、本年度開催され

た薩摩川内市小中一貫教

育実践発表会では、スタ

ッフとして協力し、お客

様を温かくお迎えするこ

ともできました。どの行

事も子どもたちの笑顔が

輝く一日となりました。

学校紹介

本校は、上甌島と中甌島の旧5小学校を校区とし、国定公園の自然・歴史・文化に恵まれた地にあります。児童数41人、PTA戸数30戸で、幼小

一小一中のよさを

生かしたPTA活動

湧水町立吉松小学校

吉松地域（吉松小・吉松中）も、子どもの数の減少に伴い、PTA戸数も減少してきています。

そのため、行事等における負担が大きくなりつつあります。

そこで、少しでもPTA会員の負担を軽減でき

ないかという

ことで、

多くの行事

で小中連携

を図りなが

ら活動して

います。

子どもたち

を育てる歩

いて登校！

ふれあいあ

いさつゾー

ン”

近隣の校

区において

も、不審者

の声かけ問

学校紹介

本校は、全校児童154人、PTA戸数112戸の学校です。鹿児島県の北端に位置し、宮崎県との市に隣接しています。昔から鹿児島県・宮崎県・熊本県の3県を結ぶ要地で鉄道の町として栄え、校区内には、川内川が流れ、豊かな自然と温泉に恵まれた環境にあります。

保護者の誰かが分かるという利点もあります。これらのことで、巡回の充実が図られています。

子どもも親も大好きな学校をきれいに！

夏季休業中に行う愛校作業も、会員の負担軽減を考え、同一日で行います。重なりのある会員の作業後、中学校に移動し合流します。そのため、各学校の施設部会は綿密に打合せを行い、2時間の作業を効率よく行えるようにしています。

その他にも、小中合同歓迎会、学校保健委員会、共同新聞発行等の活動については、隔年で担

当校が中心に取り組んでいます。

会員が仕事で休みをとりにくい現状であるからこそ、負担を軽減し、効率よくPTA活動を進められるように、今後も一

小一中のよさを生かしたPTA活動の充実を図っていきたく思います。

(教頭 平峯 剛)

地域が全面的に協力して活動しています。

その中で私たちは、子どもたちの独り立ち「15

外補導にあたります。

上甌町夏祭りでは、校外生活指導連絡会と連携し、小中PTA合同で校

万国旗と共に飾ります。

万国旗と共に飾ります。

上甌町夏祭りでは、校外生活指導連絡会と連携し、小中PTA合同で校

万国旗と共に飾ります。

万国旗と共に飾ります。

上甌町夏祭りでは、校外生活指導連絡会と連携し、小中PTA合同で校

万国旗と共に飾ります。



島立ちに向けた子育ての研究協議（小中合同学校保健委員会）

PTA活動

小・中連携のよさを生かす

特集

小中合同学校保健委員

会では、メディアアコン

トロールができる子どもの

育成について、上甌地域

PTA連絡協議会教育講

演会では、ネット問題や

高校生の自立等をテーマに、それぞれ専門的な外部講師を招いて学んでいます。また、普通救命救急講習会も小中合同で行

ため、車での送り迎えが増えています。

しかしながら、車での送り迎えは「守る」こと

はできて、子どもたち

を「育てる」ことはでき

ません。歩いて登下校す

ることで、体を鍛え、強い精神力を身につけるとともに、豊かな感性や人

発生しています。その

ため、車での送り迎えが増えています。

しかしながら、車での送り迎えは「守る」こと

はできて、子どもたち

を「育てる」ことはでき

ません。歩いて登下校する

ことで、体を鍛え、強い精神力を身につけるとともに、豊かな感性や人

子どもたちの命と安全を守る

長期休業中や年末年始

等に行われるイベントで

の実施しています。単独

で実施するよりも人数が

増えるので、巡回の回数や範囲が増えるという利点があります。また、校種の違う児童生徒の顔や名前が分からなくても、



小中PTA合同の学校保健委員会